

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名： 有田町

タイトル 地域ケア会議の開催

現状と課題

多職種が集まり、地域ケア個別会議を6回（内1回はコロナのため中止）実施した。毎回、専門職からは活発な意見が出ている。提出事例対象者を介護2までに広げ自立支援につながるようにしている。

第8期における具体的な取組

専門職種（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、生活支援コーディネーター、国保、障害者担当、保険者）による自立支援に向けてのケア会議を定期的実施する。

目標（事業内容、指標等）

地域ケア会議6回／年

地域ケア推進会議1回／年

目標の評価方法

専門職種に、夜集まってもらい、定期的な開催をする。推進会議は年1回開催する。町の規模からするとこの回数が適当である。

実績評価（令和4年度）

■実施内容

7月・9月・11月・1月・3月 地域ケア個別会議を実施した。（5月はコロナのため中止）

■自己評価結果

新型コロナウイルス感染症のため、6回開催予定の個別会議が5回の開催。

■課題と対応策

地域ケア会議で出される課題は、ケア会議を行う担当部署のみで解決できないことが多いため、今後は他部署も連携し、会議に参加してもらうような仕組みを作る必要がある。